

KOREA Report

October 2025

CONTENTS

* Project : Haus Nowhere Seoul

Haus Nowhere Seoul

Project Overview

Haus Nowhere Seoul はグローバルメガネブランドの **Gentle Monster** とその親会社である **IICOMBINED** が共に企画したプロジェクトで、単なるリテール売場ではなく芸術、デザイン、技術、感覚的な体験が融合した「経験中心型の空間」である複合文化空間である。名前からも分かるように、「どこにもない空間 (A Space Found Nowhere)」という哲学の元に従来の店舗とは差別化された没入型の環境を提供している。

Haus Nowhere Seoul は単純な商業施設を越えて一つの都市的な造形物として機能し、外観設計においても現代建築の実験性とブランドのアイデンティティがそのまま表れる。建築デザインは韓国の **The System Lab** で引き受け、「**The Future Has Returned** (戻ってきた未来)」という概念で、過去の工業地域を新しい場所に変貌させる象徴的な建築物を目標にして計画した。

全体的に露出コンクリートを使用したブルータリズム (Brutalism) 様式をベースにしている。

Haus Nowhere Seoul は **IICOMBINED** の新しい社屋であり、グループの主要ブランドの展示場でもある。各ブランドは独立した空間とコンセプトで構成されていてブランド独自の世界観と芸術的な感性を建築、照明、映像、香り、設置美術など様々なメディアを通じて具現している。

入店ブランドとしては代表的に **Gentle Monster** があり、この空間では製品販売の他にも造形物と芸術作品を通じてブランドの美学を視覚的に伝えている。

香水ブランドの **Tamburins** は大型のダックスフントの造形物と AI ベースのフォト体験を中心に「**Sunshine**」というコンセプトを提示している。

帽子ブランドの **ATiSSU** はデザインを一つの造形物と解釈した「**Tracker Collection**」を展示している。

デザートブランドの **Nudake** は造形的なティーフードと飲み物を提供する感覚的なティーハウスを運営している。

テーブルウェアブランドの **Nuflaat** はここで初のオフライン売り場をオープンし、デザイン基盤のキッチン文化を紹介している。

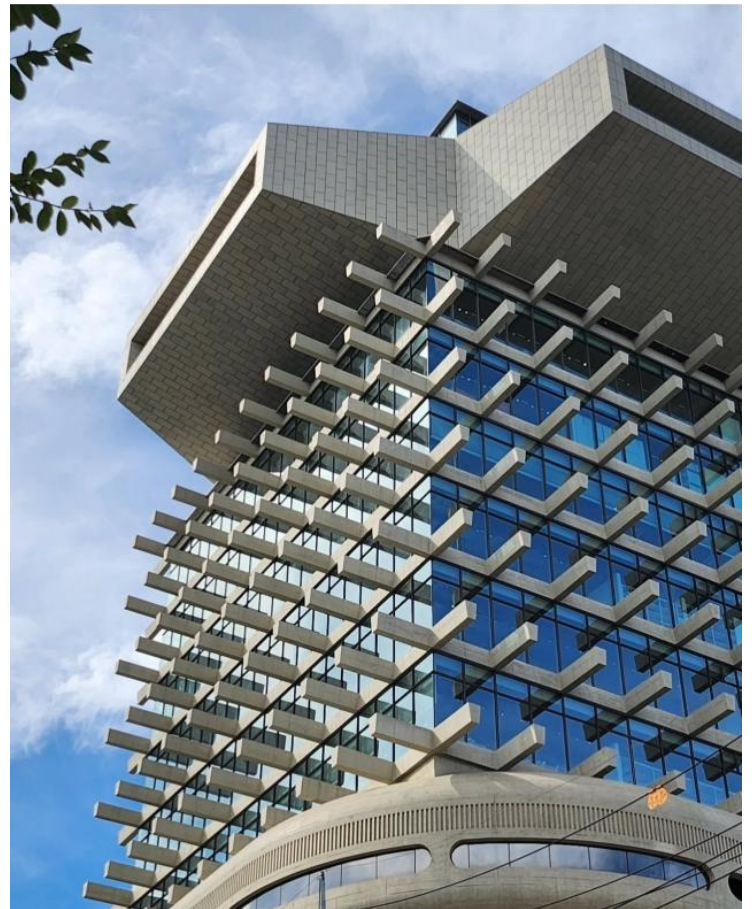
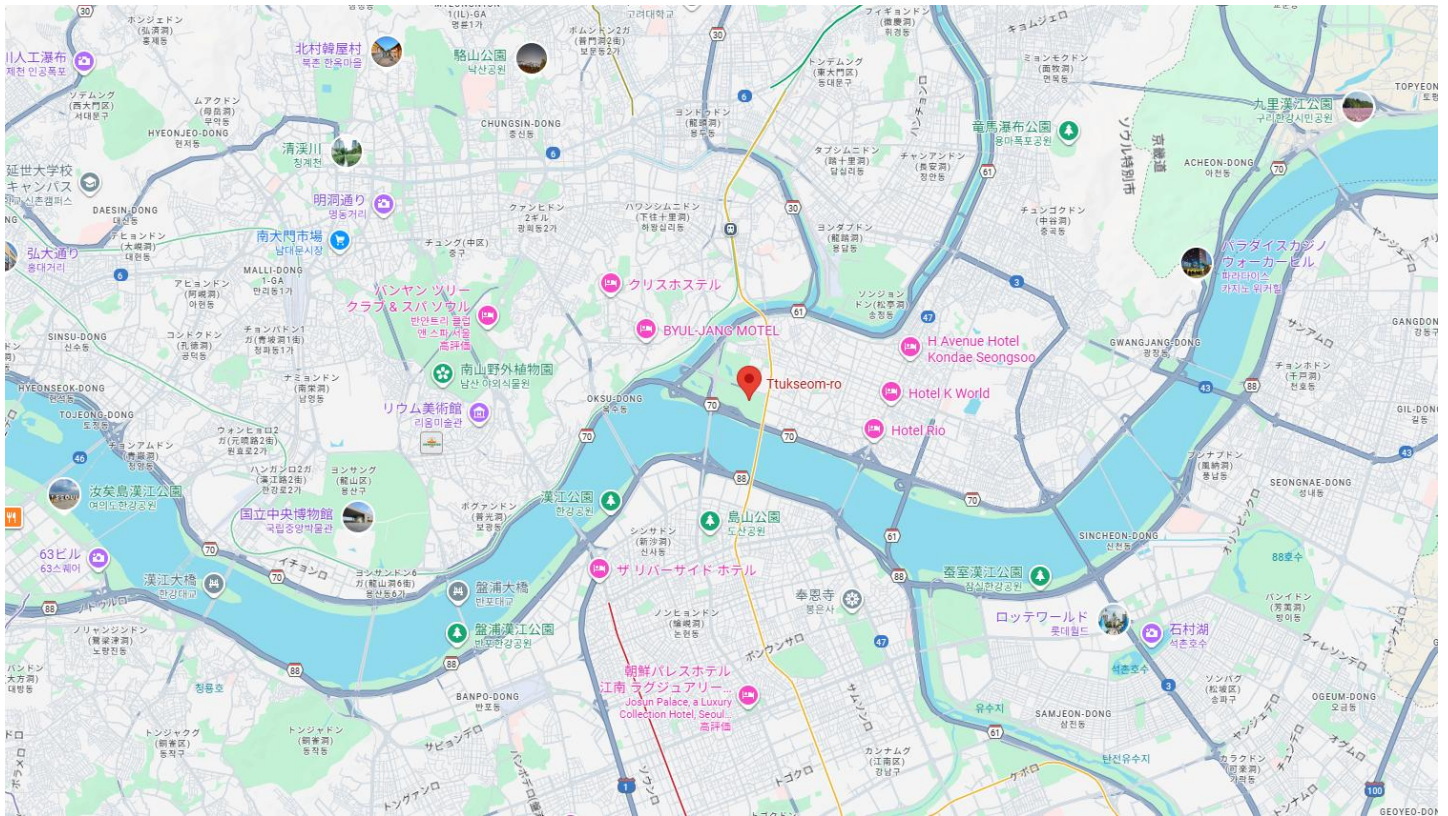
Haus Nowhere Seoul には代表的な設置作品としてはアーティストの **Max Siedentopf** と協業した「**More Is More**」がある。この作品は壁面を一杯に埋めた黒いビニール袋と空間の真ん中に置かれたお年寄りの造形物が奇異ながらも圧倒的な雰囲気を作り出している。また、**Tamburins** の空間には巨大なダックスフントが呼吸する設置物があり、これは香りの感覚と視覚的な刺激を結合してブランドの経験を拡張させる要素である。

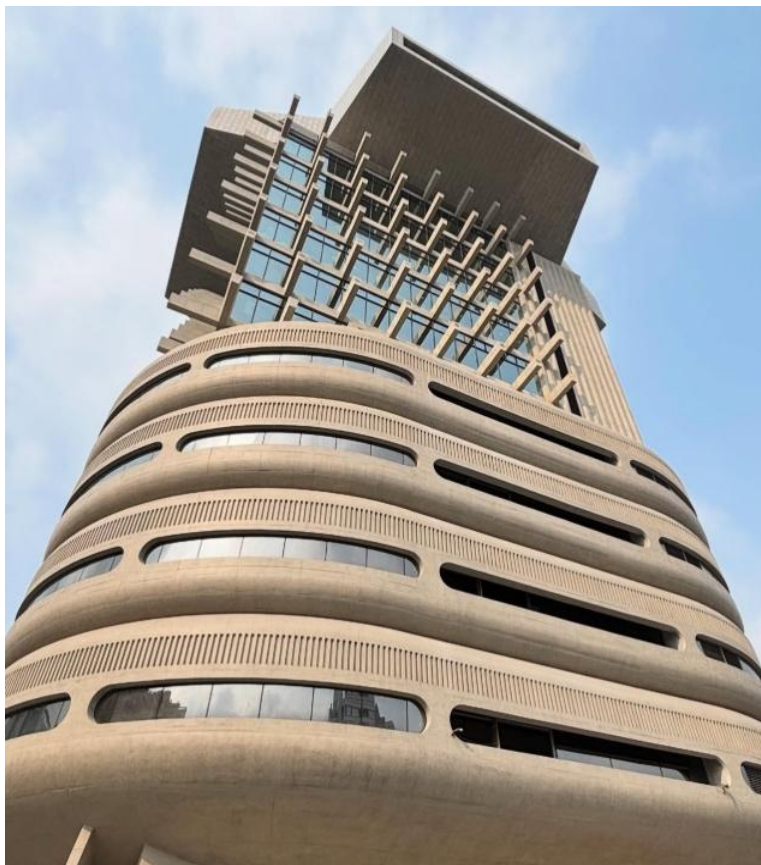
外観は産業的な感じを与える反面、内部は迷路のように構成されてブランド別に体験ができるようになっている。照明、素材、音響、香りの調和が全体的に空間の没入感を高めて訪問者はまるで展示館を観覧するように各ブランドを体験することができる。

Project Details

1. Brand: Haus Nowhere Seoul
2. Type of Business: Retail Store
3. Open Date: 09/2025
4. Size: 延べ面積—30,709 m² (地下 5 階～地上 14 階)
5. Location: 433, Ttukseom-ro, Seongdong-gu, Seoul, Republic of Korea

Location MAP

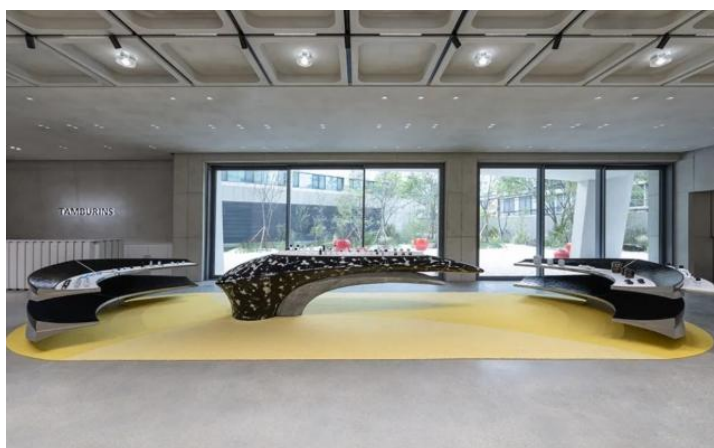




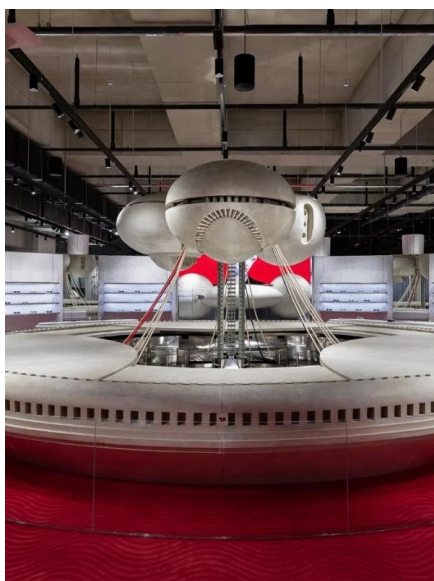
Max Siedentopf と協業した「More Is More」



香水ブランドの Tamburins

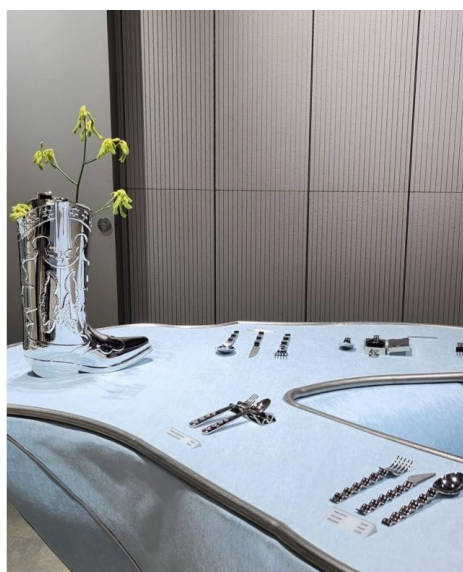
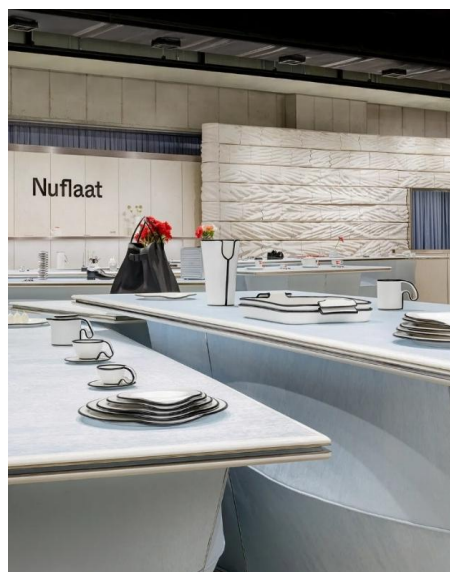


メガネブランドの Gentle Monster



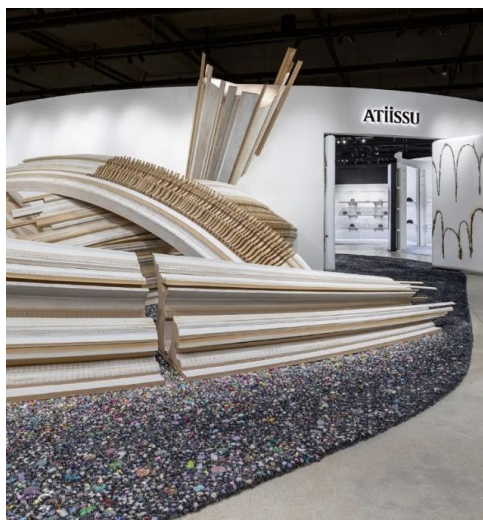
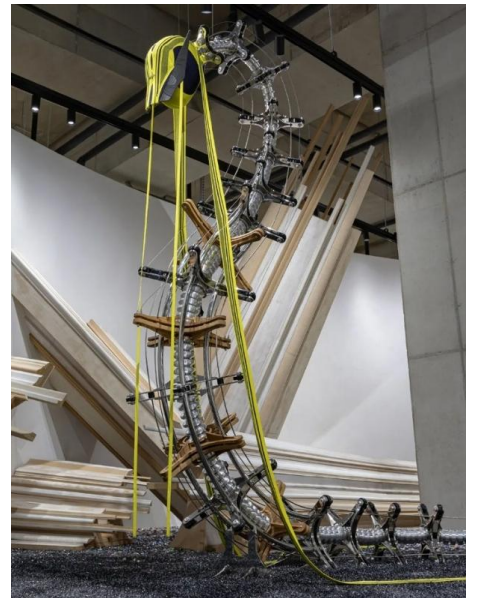


テーブルウェアブランドの Nuflaat





帽子ブランドの ATiissu



デザートブランドの Nudake

